

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

ポリシーの概要

Kraft Heinz では「私たちは正しいことをします」。

正しい方法で物事を行うということは、政府や、ビジネスパートナー、競合他社、そして一般大衆に対して誠実に対応することです。**私たちはいかなる理由においても賄賂を支払うことはありません。**

当社(取締役、事務官、および従業員を含む)も当社の代理で行動する第三者も、受取人が法律や受取人の持つ法的な義務に違反した形で何らかの行動を実行する(または実行を控える)ように仕向けるために、政府関係者または民間商業部門に所属する者を含むあらゆる他の人物に何らかの価値を提示や、約束、承認、または提供することはできません。

特定の賄賂/汚職防止ポリシーの下に、Kraft Heinz は同社の代理で行動する第三者によって提供された賄賂に対する法的責任を問われる場合があります。従って、業務上の単位および機能は、倫理・コンプライアンスチームと協議し、当社の代理で政府や政府関係者とやり取りする可能性があるあらゆる第三者に対してデューディリジェンスを実施する必要があります。

政府関係者に対して提供されるすべての贈り物や、接待、寄付、または他の支出は、適切な業務または機能の承認者**および**グローバル政府業務責任者(アメリカ合衆国)またはコンプライアンス事務官(アメリカ合衆国以外)によって事前に承認されている**必要があります**。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

政府関係者を含む何らかの人物に提供される贈り物や接待を含むあらゆる支払いまたは価値を持つ物品は、十分な書類によって支持され、当社の会計帳簿および記録類に適切かつ正確に記録される**必要があります**。

賄賂防止/汚職防止に関わる法律に違反した場合、一企業としての Kraft Heinz と個々の従業員の双方に対して、著しい民事・刑事罰および風評リスクが発生します。このポリシーを遵守できなかったすべての従業員は、最大で解雇を含めた適切な懲戒処分の対象となります。

しかしながら、このポリシーの対象となるいかなる人物も、不適切または違法な支払いや、利益、優位性、または報酬を提示、約束、支払い、提供、または承認することを拒否したことによって、かりに Kraft Heinz がビジネスの機会を失う結果になったとしても、それを理由に不利益を被ることはありません。

更なる詳細につきましては、このポリシーの全文をお読みください。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

目的

このグローバル賄賂防止/汚職防止ポリシーは、Kraft Heinz の行動規範によって定められている一般規定を補足するものです。このポリシーは、Kraft Heinz の従業員や、事務官、取締役、および同社の代理で行動するあらゆる人物が、賄賂および汚職、とりわけ政府関係者への賄賂を防止するための適用法とカンパニーポリシーを遵守することをサポートするために作られています。このポリシーは、[Kraft Heinz の政府関係者とのやり取りの仕方](#)に関するポリシーと、[グローバルビジネスパートナーのデューデリジェンス](#)に関するポリシー、および[グローバル贈答物・接待ポリシー](#)と合わせて読む必要があります。また、このポリシーは当社の財務記録管理活動のすべてに影響します。

以下で述べられるように、あらゆる便益が禁止されているわけではありませんが、政府関係者が関わる「何らかの価値」は、それが提供される前に、適切な業務または機能の承認者**および**グローバル政府業務責任者(アメリカ合衆国)またはコンプライアンス事務官(アメリカ合衆国以外)によって事前に承認されている**必要があります**。一般的に、禁止される賄賂と見做される支払いとは、「不正な意図」の下に提示、提供、約束、および承認されるもののことです。つまり、その行動が、以下のような不適切な行動を受取人に実行させるもの、またはそういった不適切な行動を実行したことに報酬を与えるものであるということです：

- 公的な地位の濫用または公的な義務に対する違反；
- 公的な機能を実行できないこと；
- 違法な形で当社に業務を提供した取引先企業に報酬を与えること；または
- 税金や、環境、安全、もしくは労働に関わる法的要件の未執行を引き起こすこと。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

このポリシーは、当社に対して優遇措置や、返礼品、および当社の[グローバル贈与・接待ポリシー](#)に従った価値を持つ物品を期待しない合法的な関係性構築を目的とした通常の業務の文脈で価値を持つ物品を提供することを禁止するものではありません。

範囲

このポリシーは、すべてのビジネスユニットや、子会社、および過半数所有合弁事業（総称して「Kraft Heinz」または「当社」）を含む、全世界の派遣社員および契約社員を含めたすべての Kraft Heinz の従業員に適用されます。また、このポリシーは、関連する諸ポリシーや、命令、および該当するすべての国際的な汚職防止に関する法律の遵守を求める契約条項を通じて、当社の代理人や、請負業者、および他の第三者的ビジネスパートナーにも適用されます。

これはグローバルポリシーなので、法律に含まれてはならない、または含めることができない特定の内容に地域の法律や規則が対処する場合を除き、あらゆる地域または現地のポリシーよりも優先されます。このグローバルポリシーに対するあらゆる補足または改変は、このグローバルポリシー所有者によって書面で承認される必要があります。

代理人や、請負業者、または第三者的ビジネスパートナーを管理する従業員は、そういった人物がこのポリシーを理解し、これに従うようにする責任を有しています。こういった要件を伝達するために、そういったビジネスパートナーにこのポリシーのコピーを提供してください。

背景

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

汚職は一般市民の信頼を裏切り、経済的および社会的な発展を脅かし、公正な取引を著しく妨げます。また、汚職は、従業員と通商代表者がこのポリシーと、当社の行動規範、および賄賂や、汚職、そして Kraft Heinz が業務を行うそれぞれの地域において不適切な支払いに関連して適用されるすべての法的な要件を厳密に遵守することを求める Kraft Heinz の原則にも反しています。

Kraft Heinz とその従業員に適用される賄賂/汚職防止に関わる法律は、その適用範囲において一般的に広範です。これらの法律は、業務の獲得や維持もしくは他の「不適切な優位性」を確保するために、政府関係者や民間部門の人物へ、またはそういった人物から、金銭や「何らかの価値」を直接的または間接的にあらゆる人物が提示、約束、提供、勧誘、または受け取ることを違法としています。これらの法律の下に、賄賂は現金や、贈答物、接待、旅行、慈善的寄付、または利益供与(政府関係者の子供のために当社の職を与えることなど)を含む、多くの形式を取りうる可能性があります。

連邦海外腐敗行為防止法や 2010 年イギリス贈収賄法など、これらの法律の一部の影響は国外にも及び、アメリカ合衆国やイギリス以外の国で行われた活動にも適用される可能性があります。適用法がこのポリシーまたは他の現地の該当するポリシーよりも厳格である場合、適用法に従わなければなりません。

定義

「賄賂」とは、Kraft Heinz に不適切な商業上の優位性を与えたり、Kraft Heinz のための業務を取得または維持したりするために、政府関係者や民間・商業部門の人物もしくは事業主体にその立場の濫用となる形で、何らかの行為を実行すること(または控えること)を促すことになる何らかの価値を提供(または提示、約束、もしくは承認)することを意味します。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

「**ビジネスパートナー**」とは、現在および潜在的な販売仲介業者および/またはディストリビューター、サプライヤー、ベンダー、入札者、および Kraft Heinz と業務を行う他の当事者(政府関係者を含む)、または Kraft Heinz での雇用の結果として関係性が構築される他の当事者のことです。ビジネスパートナーには、委託された販売代理店や、ディストリビューター、営業担当者、コンサルタント、ロビイスト、運送・物流プロバイダー、通関業者、ブローカーおよびジョイントベンチャーパートナー、一時スタッフまたは契約スタッフ、そして当社が提供する委任状の下に運営する何らかの非会社会的な第三者が含まれます。

「**コンプライアンス事務官**」には、グローバル法務統括責任者と、区域または地理的領域の法務統括責任者、最高倫理・コンプライアンス事務官、および区域コンプライアンスマネージャーが含まれます。

「**ファシリテーション・ペイメント**」とは、本来であれば当社が資格を有する所定の自由裁量の無いまたは必須の行動を確保または迅速化するために、政府関係者(または他の人物)に対してなされる少額の非公式な支払いのことです。ファシリテーション・ペイメントは「グリース」ペイメントとも呼ばれます。

「**家族**」には、生物学的な関係者もしくは婚姻による「義理の」関係者と、子供、配偶者、同棲相手、両親、祖父母、兄弟姉妹、姪、甥、叔母、叔父、従兄弟(従姉妹)およびその配偶者、そして当該の人物と同じ家庭を共有するあらゆる他の人物が含まれます。

「**FCPA**」とは、連邦海外腐敗行為防止法(Foreign Corrupt Practices Act)の略称で、業務の獲得または維持のためにアメリカ合衆国以外の政府関係者に賄賂を提供することを

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

禁じる法律です。また、FCPA は、企業に対して正確な会計帳簿および記録類の作成および保管と、内部会計管理のための適切なシステムの確立も求めています。

「政府」には、以下を含むあらゆる機関、被支配会社、下位部門、または他の国、州、もしくは地域の組織が含まれます：

- 管理部門、立法部門、司法部門、または行政部門、もしくは当該政府に関する諸機関、
- 当該政府によって所有または運営をされている病院または他の医療施設および教育施設、
- 管理または規制に関する機関(環境規制機関や都市計画機関など)、
- 政府が所有または管理するビジネス、企業、もしくは協会(政府所有の航空会社や、電力会社、またはメディア組織など)、
- 政党、
- 公的な国際機関(世界銀行や国連など)。

「政府関係者」という言葉は規制機関によって非常に広義に解釈されており、政府が所有または管理する事業主体の事務官または従業員を含みます。政府関係者には以下のようなものが含まれます：

- あらゆる政党や、管理機関、行政機関、または規制機関を含む、政府の職員または従業員(文官や、規制検査職員、税関職員；軍人、公安職員など)；
- 政府の事業主体を代表する公的な能力の下に行動するあらゆる人物(選挙で選ばれた職員やそのスタッフメンバーなど)、

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取って代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

- 政府によって所有または管理されているビジネスまたは事業主体(政府が所有または管理する病院や、医療施設、ディストリビューターもしくは協同組合、大学、または空港など)の従業員もしくは代理人、
- 何らかの政府によって雇用されている人物または企業や、その政府のために活動する人物または企業、もしくはその政府の代理の人物または企業(政府の機能を果たすために、政府の事業主体によって契約されている事業主体の従業員など)、
- 政党の職員や、従業員、または代理人、もしくは政治的官職(または政党の地位)の候補者；国際組織(世界銀行や国連など)の職員や、代表者、または従業員；および
- 上記のものの家族や他の代表者。

この用語の定義に関する詳細は、Kraft Heinz の[政府関係者とのやり取りと政治献金に関するグローバルポリシー](#)をご覧ください。ある人物が政府関係者であるかどうか不明な場合は、コンプライアンス事務官にお問い合わせください。コンプライアンス事務官が指示するまでは、当該の人物を政府関係者として扱う必要があります。

価値を持つ物品。 受け取った人物が何らかの価値を見出すあらゆる物品のことです。これは有形の物品や経済的価値に限定されず、このポリシーの目的上、下限の金額も存在しません。これには以下のようなものが含まれますが、これらに限定されません：

- ギフト券もしくはギフトカードや、他の金融商品(株式など)などを含む、現金または現金に相当するもの；
- 物品またはサービスの贈与；
- 娯楽、食事、および旅行；
- 会社の製品；
- 事業、雇用、および投資の機会；

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

- 個人的な割引または信用取引；
- 家族や友人への便宜または他の利益の提供；
- 医療費の支払い；
- 政治献金；および
- 慈善的寄付。

UKBA。イギリス贈収賄法(UK Bribery Act)の略称で、民間商業部門に属する当事者と公的部門に属する職員との間の賄賂を禁ずるイギリスの法律のことです。UKBA は、国外企業がイギリスに対して行う賄賂と、イギリス国民が海外に対して行う賄賂に適用されます。また、UKBA は、イギリス国内で業務を行うあらゆる企業の代理またはその利益のために行動する世界中のあらゆる地域の第三者によってなされる賄賂にも適用されます。

要件

A. 不適切な支払いの禁止

Kraft Heinz は、賄賂の授受に対して**ゼロ・トレランス方式**で対処します。従業員は、不適切な商業的優位性の確保や、Kraft Heinz のための事業の獲得および維持、または合法的な機能の実施または非実施の誘因をするために、政府関係者や他のあらゆる人物に

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

対して、直接的またはビジネスパートナーを通じて間接的に、賄賂や他の価値を持つ物品を約束または提供することを禁じられています。

従業員とビジネスパートナーは、いかなる第三者からも賄賂を受け取ったり、賄賂の約束や提示を前提にして行動したりすること同様に禁じられています。

また、Kraft Heinz は、不適切に業務を獲得したり不正にビジネス上の意思決定に影響を及ぼしたりする意図を持って、現在のビジネスパートナーまたはビジネスパートナーになることが見込まれる主体に対して、価値ある何かを提供するという状況を含む商業賄賂も禁じています。

このポリシーに対する違反は重大なこととして扱われ、最大で解雇を含む懲戒処分の根拠となり、該当する場合は適切な法執行機関に照会されることとなります。

このポリシーの対象となるいかなる人物も、その行動によって当社が業務を失う結果になったとしても、賄賂の支払いを拒否したり、賄賂の要求があることを経営陣に知らせたりしたことを理由に、懲罰を受けたり他の不利益を被ったりすることはありません。従業員は、賄賂の要求があったことを、その監督者やコンプライアンス事務官に報告するか、倫理コンプライアンス報告チャンネルを通じて報告しなければなりません。

B. ファシリテーション・ペイメントの禁止

イギリスを含む多くの国々の法律は、ファシリテーション・ペイメントを禁じています。従って、当社もファシリテーション・ペイメントを厳格に禁じています。ファシリテーション・ペイメントまたは「グリース」ペイメントを要求された場合や、政府関係者に

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

チップを提供することを求められた場合には、コンプライアンス事務官に相談してください。

例えば、当社のアシスタント経理マネージャーが、納税申告用紙を購入しようとした際に、政府の税務署で事務員に「チップ」を支払うように求められ、その従業員がそういったチップを支払わない限り「納税申告用紙が品切れである」と述べたとします。このポリシーではファシリテーション・ペイメントは禁止されています。Kraft Heinz の従業員は、その事務員の監督者に会社のポリシーでそういった支払いが禁止されていることを伝え、ただちにコンプライアンス事務官に伝達しなければなりません。

ファシリテーション・ペイメントには、政府機関が公開されている料金体系や他の公式文書における規定に従って、政府の事業主体または企業自体の名前で直接的に支払いが可能な公式の料金を課すことができる場合は含まれません。これらの政府の公式の手数料は、そういった手数料が政府の公庫に入金され、政府公式の領収書が発行され、その支出が当社の帳簿に正確に記録されるならば、パスポートや、ライセンス、または他のサービスの手続きを迅速化するために支払うことができます。しかしながら、一個人の政府関係者の利益のために提供されるファシリテーション・ペイメント(政府に属する公庫に入金されない場合)は、このポリシーに違反することになります。

C. 政府関係者の利益のための支払い

特定の限られた状況では、政府関係者のための贈答物や、娯楽、および旅行が

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

許可される場合があります。こういった場合、そういった支払いには正当なビジネス上の目的(親善を深めたり、Kraft Heinz の製品およびサービスを紹介または説明したりするなど)が存在すると同時に、以下の要件を満たす必要があります：

- こういった支払いは、不適切な商業的優位性を確保したり、Kraft Heinz のために業務を獲得または維持したり、Kraft Heinz の利益になるように政府の判断に不適切に影響を及ぼしたりするために、何らかの公的な行動や判断に不適切に影響を及ぼすために提供することは**決してできません**；
- 妥当な金額かつ現地の慣習に合ったもの；1 つの贈答物の価値は、現地の法律に従いながら、25 米ドルを超過してはなりません；
- 現地の法律によって許可されていなければなりません；
- Kraft Heinz の[贈答物・接待ポリシー](#)に従い、AB-1 フォームの記入を含め、このポリシーに準じて必要なすべての承認を得ることが含まれます；
- Kraft Heinz の贈答物・接待ポリシーにおける定義に従い、提供頻度が低くなければなりません；および
- 当社の会計帳簿および記録類に正確かつ適切に文書化および記録がなされる必要があります。

政府関係者の利益のための贈答物や娯楽を提供する前に、従業員は AB-1 フォームを記入し、業務上または実務上の承認者(財務責任者またはゼネラルマネージャーなど)**および**以下の役職から承認を得る必要があります：

- グローバル政府業務責任者(アメリカ合衆国)、または
- コンプライアンス事務官(現地の法務統括責任者または倫理・コンプライアンスマネージャーなど)(アメリカ合衆国以外)。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

政府関係者の訓練や、出張、および関連する費用の支払いを提供またはそういった支払いに同意する前に、

従業員はAB-1 フォームを記入し、業務上または実務上の承認者(財務責任者またはゼネラルマネージャーなど)**および**以下の役職から承認を得る必要があります：

- グローバル政府業務責任者(アメリカ合衆国)、または
- コンプライアンス事務官(現地の法務統括責任者または倫理・コンプライアンスマネージャーなど)**および**グローバル最高倫理・コンプライアンス事務官。

詳細につきましては、「[贈答物および接待の承認に関する付則](#)」と「AB-1 フォームー政府関係者に提供される贈答物または接待の承認」を含む、Kraft Heinz の[贈答物・接待ポリシー](#)をご覧ください。

D. 第三者/ビジネスパートナー

このポリシーの下に禁止されている Kraft Heinz によってなされる賄賂および他の支払いは、第三者のビジネスパートナーによって、当社の代理や当社の利益のために**間接的に行うこともできません**。賄賂防止に関する法律は間接的な賄賂の支払いおよび提示を禁じており、当社とその従業員は当社の代理で行動するビジネスパートナーの行動に対して法的責任を問われる可能性があります。

ビジネスパートナーとの書面での同意には、ビジネスパートナーがFCPA と、UKBA、そして適切な法域における現地の賄賂防止規定を遵守するという文言が含まれていなければなりません。Kraft Heinz の事業主体が書面での契約を伴わずに運営している場合は、[グローバル契約文書およびレビュー指令](#)に従い、ビジネスパートナーはコンプライアンス認証書に署名しなければなりません。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取 て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

ビジネスパートナーに支払われる手数料および他の報酬は、提供されたサービスに関連して慣習上妥当な金額である必要があります。手数料や、支出、および他の支払いは、当社の記録および財務諸表に適切に反映されなければなりません。Kraft Heinz の会計帳簿および記録類には、不適切な処理を隠蔽するために改竄された記入内容を含め、虚偽または誤解を招く記入内容があってはなりません。同様に、「簿外処理」や、秘密、または記録されない資金もしくは資産も禁止されています。

1. 新たな第三者のビジネスパートナーとの関わり

新しいビジネスパートナーと関わる場合は、ビジネスユニットは以下のことをする必要があります：

- 評判と、経験、倫理的なビジネス慣行、およびこのポリシーで規定されている原則に従ってビジネスを実行する意思に基づいてビジネスパートナーを選択すること；
- ビジネスパートナーが、当社の賄賂防止ポリシーと該当するすべての汚職防止と賄賂防止に関する法律を遵守するという当社の期待をビジネスパートナーに伝達すること；
- 該当するすべての汚職防止および賄賂防止に関する法律を遵守するという確約をビジネスパートナーから得ること；および

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

- ビジネスパートナーの遵守に対する同意と実施されたデューディリジェンスを含む、これらのやり取りの記録を維持すること。

2. 第三者のデューディリジェンスに関する要件

すべてのビジネスユニットは、当該のビジネスパートナーが汚職行為に関わる可能性が低いと合理的に確信できるように、グローバル倫理・コンプライアンスチームと連携して、そのビジネスパートナーに対するデューディリジェンスの手続きを実施する責任を有しています。デューディリジェンスは、新たなビジネスパートナーはもちろん、既存のビジネスパートナーにも定期的実施する必要があります。

ビジネスユニットは、Kraft Heinz に汚職のリスクを生じさせる可能性があるあらゆるビジネスパートナーと関わりを持つ前に、デューディリジェンスについてグローバル倫理・コンプライアンスチームに相談しなければなりません。これには以下のようなビジネスパートナーが含まれますが、これらに限定されません：

- 当社の代理で政府や政府関係者とやり取りをする可能性のあるもの；または
- 当該のビジネスパートナーと提携していない銀行口座や事業主体になされる支払いを要求するもの；または
- 該当するすべての汚職防止および賄賂防止に関する法律を遵守するという確約をすることを渋るまたは拒否するもの。

ビジネスパートナーの政府や政府関係者とのやり取りの例には以下のようなものが含まれますが、これらに限定されません：

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取って代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

1. 当社の代理で政府のライセンスや認定を取得すること；
2. Kraft Heinz の代理で同社の製品を税関に通過させること；
3. Kraft Heinz 製品の輸入および/または流通のために、同社の代理で政府の承認を得ること；または
4. 当社の代理で政府や、政府機関、または政府が所有する事業主体に営業をすること。

Kraft Heinz のデューディリジェンス手続きに関する詳細は、Kraft Heinz のグローバル第三者デューディリジェンスポリシーおよび倫理・コンプライアンス部門によって維持されているデューディリジェンスプレーブックに詳述されています。具体的な状況におけるデューディリジェンスの要件に関する詳細につきましては、現地のコンプライアンス事務官までお問い合わせください。

3. 第三者のビジネスパートナー－危険信号

デューディリジェンスを実施する際および実施以降の関係性の全体を通して、「危険信号」を監視しなければなりません。「危険信号」とは、追加の検討や普段以上の注意を必要とする事実または状況のことです。危険信号は様々な形式で出現する可能性があります、以下のようなものが含まれますが、これらに限定されません：

- 汚職行為または通常のビジネスチャネルを迂回したという過去の事実または評判；
- 提供されるサービスを実行するための資格またはリソースの欠如；
- 商業登録またはその他の組織文書の事業範囲が提案されたサービスをカバーしていないこと；
- 第三者が事務所や経験を持たない国で KH にサービスを提供すること；

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取って代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

- 汚職行為に従事していないことを証明したり必要な承認書類に署名したりすることを拒否すること；
- 商業登録番号または納税者番号の有効期限が切れていること；
- 否定的なニュースメディア、報道、または不適切な活動に関する信頼できる噂；
- 異常な支払いパターンまたは金銭的取り決めに要求していること；
- 他の当事者に代わって支払いを要求していること；
- 別の当事者の名前で、または第三者が所在する、または KH のために事業を行っている別の国の口座、特に汚職または租税回避の歴史または評判のある国への支払いを要求すること；
- 信頼できる説明なしに所有権を曖昧にするペーパーカンパニーまたは持ち株会社を使用していること；
- 現金での支払いのみを要求していること；
- 多額の前払いまたはボーナスを要求していること；
- サービスに不釣り合いな支払いや、市場レートを超える支払い、または一般的に高い支払いを要求していること；
- 不当に大きな割引や、クレジット、またはサポートされていない経費の払い戻しを要求していること；
- ディストリビューターが正当な理由なしに、より高い価格で政府機関に販売していること；
- 予定されている契約とは異なる事業分野でサービスを提供していること；
- 仕事を完了するために別の第三者（サブエージェント）を利用していること；
- 政府関係者または顧客によって推薦されていること；
- 影響力やコネクションについての表現や自慢をしていること；
- 政府の事業主体または顧客によって個別の第三者的仲介業者が雇用されていること；

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

- 政府または顧客と協力する近親者または仲間がいること；
- 親戚である政府関係者との取引関係を推奨していること；
- 利益相反が存在すること（第三者も KH で働いている場合や KH に雇用されている親戚がいる場合など）；
- 会社の承認なしに契約を結ぶことができるようにすることを要求していること；
- 合意またはやり取りを秘密にしておくことを要求していること；
- 当社のサービスを提供する会社の所有者や従業員を含め、その会社の詳細についての発表を拒否していること；および
- 特定の支払いや贈答品などが「業務を獲得するために」必要であるという陳述や、ほのめかし、または同様の表現をしていること。

第三者との関係性を管理している KHC の従業員は、そのイーメールと、他のやり取り、および文書の中で危険信号を監視する責任を有しています。あらゆる危険信号は、ただちに監督者またはコンプライアンス事務官に報告する必要があります。こういった報告をただちに行わなかった場合、このポリシーに対する違反と見做されます。

E. 強要行為

当社は従業員の安全を重視しています。命や安全に危機が迫っている場合にこのポリシーに違反した行為を取ったとしても懲罰の対象とはなりません。こういった支払いがなされた場合、倫理・コンプライアンスチームと区域または地域の法律顧問に出来るだけ早く報告することが極めて重要です。加えて、その支払いが当社の会計帳簿および記録類に適切に記録されるように、区域または地域の管理者にもただちに通知する必要があります。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取 て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

この例外は狭義に解釈されます。 本来ならば禁止されている支払いを提供するために悪意を持ってこの規定を利用したすべて従業員は、最大で解雇までを含む適切な懲戒処分の対象となります。

F. 政治献金および慈善的寄付

政治献金および慈善的寄付は、公的な行為や意思決定に影響を及ぼしたり、不適切な商業的優位性を確保したり、Kraft Heinz のための事業を不適切に獲得または維持したりするために提供することは決してできません。

政党や公職の候補者のため、またはそういった対象の補助のために、会社の資金や、財産、サービス、または価値を持つ物品を利用することは、現地のすべての法律と規制に従ったものでなければなりません。一般的に、ビジネスユニットが政治献金をすることは推奨されません。

Kraft Heinz からの政治献金を議論や、約束、提示、または提供する前に、従業員はコンプライアンス事務官に相談し、グローバル政府業務チームから事前に書面の承認を得る**必要があります**。グローバル政府業務チームは、必要に応じてこういった献金に関する記録を維持しています。詳細につきましては、Kraft Heinz の[政府関係者とのやり取りと政治献金に関するポリシー](#)をご覧ください。

政府関係者やその家族が役員などの役割を担う慈善事業(社会的または医学的なニーズに取り組んでいる非営利組織など)に対してなされる寄付は、汚職防止に関する国際法の下で懸念を生じさせます。汚職防止に関する法律や、米国愛国者法、または他の適用法への遵守を保証するために、当社の代理として政府関係者に慈善的な贈答物を提供することは、厳密な管理の対象となります。

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取 て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

従って、慈善事業に対してなされる政府関係者(またはその家族)に関連した寄付、またはそういった人物によって要求された寄付には、グローバル政府業務責任者および最高の倫理・コンプライアンス事務員の書面による事前の承認が必要になります。

詳しい手引きにつきましては、Kraft Heinz の[政府関係者とのやり取りの仕方に関するポリシー](#)または[慈善的寄付に関するポリシー](#)をご覧ください。

G. 適切な会計

グローバル行動規範に従って、すべての従業員は、支払いや価値を持つ物品が賄賂や汚職のために使用されることを防止し、当社の会計帳簿および記録類が正確に作成および維持されることを保証するために、自らの役割を果たさなければなりません。

これは、政府関係者やビジネスパートナーを含むあらゆる人物や第三者に提供されるすべての支払いや価値を持つ物品が、適切なビジネスユニットの会計帳簿および記録類に適切に記録されなければならないことを意味しています。例えば、政府関係者との会食を表現するために支出報告書に「相談料」という用語を使用する場合を考えてみましょう。

適切な補足文書なしで政府関係者やビジネスパートナーを含むあらゆる人物または第三者に対していかなる支払いをすることもできず、こういった文書に記述されている目的以外のいかなる目的でもいかなる支払いをすることはできません。Kraft Heinz の

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取っ て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

会計帳簿および記録類には、不適切な処理を隠蔽するために改竄された記入内容を含め、虚偽または誤解を招く記入内容があってはなりません。同様に、「簿外処理」や、秘密、または記録されない資金もしくは資産も禁止されています。

H. 従業員の訓練

すべてのホワイトカラーの従業員と選ばれたブルーカラーの従業員は、当社が定期的に提供する汚職防止訓練を受けなければなりません。こういった訓練の性質や、内容、および頻度は、個々の従業員の責任と、勤続年数、および場所に基づいて当社が決定します。

声を上げて

すべての従業員は発言する義務があります。この（または他の）ポリシーの実際の違反または違反の可能性に気付いた場合は、倫理・コンプライアンス報告チャンネルを通じてただちに報告してください。

善意の下に懸念を表明したり不正行為を報告したりすることは正しい行為であり、Kraft Heinz はそういった正しい行為に対する報復を容認することは決してありません。あなたや他の従業員が懸念を表明したことに対して、誰かが報復したと思われる場合は、できるだけ早くお知らせください。

- [KraftHeinzEthics.com](http://www.kraftethics.com/) でオンラインで報告してください
<http://www.kraftethics.com/>

コーポレートポリシー

タイトル：グローバル賄賂防止/汚職防止ポリシー	ポリシー所有者：最高倫理・コンプライアンス事務官
発行日：2021年7月27日	発効日：2021年8月1日
以下に取 て代わる：	Kraft Heinz グローバル汚職防止ポリシー、日付：2015年10月1日
	Heinz CC.07 賄賂防止ポリシー 日付：2011年10月11日
	Kraft C-17 汚職・賄賂防止ポリシー 日付：2012年10月1日

- 国別のレポートホットライン番号は、[KraftHeinzEthics.com](https://www.kraftheinzethics.com)でもご覧いただけます
- また、ethics@kraftheinz.comにイーメールすることもできます